

回																			
覧																			

KAKEHASHI 9月号

かけはし



広報誌第579号
熊本市配布文書 第2号
発行：
ふれあい文化センター
TEL 366-7310
西原公園児童館
TEL 371-4090

人権一口講座

「メジャーリーガーが敬愛する先駆者」

ベースボールの本場アメリカ合衆国のメジャーリーグにおいて大谷翔平選手が話題となっています。メジャーリーグ史上最高金額でのロサンゼルス・ドジャースとの十年契約に加え、連日の活躍が報道され、注目を集めています。大谷選手が、ベースボール選手を志す世界中の少年少女の目標とされていることを、日本人として誇りに思う方々も多いことでしょう。

そのメジャーリーグの歴史について、ある報道を見て驚いたことがあります。それは、平成九年四月十五日に制定されたという「ジャッキー・ロビンソンデー」についてです。四月十五日は選手が希望すれば、ロビンソン選手がかつて付けていた背番号である42番を付けて試合に出場することができます。そして、その記事では試合をする選手全員が42番を付けていました。もちろん大谷選手も。歴史あるメジャーリーグでこのような日があることを私は知りませんでした。今から七十七年前に遡りますが、ジャッキー・ロビンソンは、アフリカ系アメリカ人選手としてメジャーリーグにデビューし、輝かしい功績を残しました。その中でも一番の功績が人種差別の壁を破ったことだと言えます。彼は、持ち前の才能で頭角を現すものの、その時代は人種に対して大きな偏見があり、アフリカ系アメリカ人である彼にも壁が立ちました。スタジアムに来て観客や相手選手、報道関係者、そしてチームメイトからも激しい人種差別を受けました。また私生活では、本人やその家族が命の危機にさらされる事もあったそうです。しかし、そのような厳しい状況にあっても、メジャーリーグに入団する際にお世話になったオーナーとの約束が彼を支えていました。それは「メジャーリーグ選手は人気のあるベースボール選手であるとともに、社会生活においても立派な紳士でなければなりません。我慢できることは何事も耐えていかなければならない」という言葉でした。彼はそれを守り、試合中に過度な接触プレーにあつても、スタジアム外で人種差別とも取れる言葉をかけられても、決して屈することはありませんでした。ロビンソン選手の卓越したベースボールの才能に加えて、彼の人柄、態度、信念がアメリカ国民から支持され、オールスターゲーム出場、ナショナルリーグ最優秀選手賞受賞、そして、ドジャースをナショナルリーグ優勝、ワールドシリーズ優勝にまで導きました。その歴史的偉業を称えて、後年、彼がメジャーデビューした四月十五日に彼の背番号42を着用する「ジャッキー・ロビンソンデー」が制定されたそうです。

現在、メジャーリーグには、約二十か国にのぼる国籍の選手が所属しています。世界中から優れた選手が集まり、技術を磨き合うことが、メジャーリーグの繁栄につながっています。彼の勇気と忍耐力、それらがもたらした功績は世界中の人々に深い感銘を今も与え続けています。日本人メジャーリーグ選手がアメリカの地で活躍している姿を、テレビで、また現地の球場で見る事が日常となっていますが、人種や国籍に関係なく良いプレーをする選手が注目されるのは素晴らしい事だと思います。

短いメッセージ

苦手なことも 君が 楽しみに 変えてくれる
また 明日 会えるのが 楽しみ

熊本市・熊本市教育委員会・熊本市人権啓発市民協議会 人権カレンダー
出水小学校 5年 山口 拓真さんの作品より（令和5年度）



教養講演会「戦争・原爆を体験して」

8月1日(木)10時半から、ふれあい文化センター2階集会室で、教養講演会を行いました。

初めに熊本県原爆被害者団体協議会理事で二世部会共同代表の原田俊二さんからお話をいただきました。原田さんは「唯一の被爆国である日本の被爆二世代表として人々に戦争の悲惨さを伝えていかなければならない」と、お父様の手記を基にお話をされています。今回は広島原子爆弾被災状況説明図や召集令状の原本の写しも資料としてお持ちいただきお話をしてくださいました。知らなかった話もあり、驚きました。

次に熊本県原爆被害者団体協議会理事の工藤武子さんが、まず、自己紹介に代えて昨年度の長崎の平和記念式典で発表された「平和の誓い」を読んでくださいました。心震える素晴らしい誓いでした。その後、被爆二世の方々と一緒に製作された紙芝居を披露してくださいました。改めて原爆の事実への衝撃を受けるとともに、工藤さんの豊かな語り胸が打ちました。実際の体験を聞く機会に乏しい私たちにとって、大変貴重で考えさせられる時間になりました。原田さん、工藤さん、ありがとうございました。

～参加者の感想より～

○私は小学6年生なのですが、12月、修学旅行で長崎に行って平和学習を学びます。その予習にもなったし、とても原子爆弾が恐ろしいことが分かりました。後は修学旅行でしっかりと学べます。

○「平和の誓い」を直接伺うことができて胸がいっぱいになりました。ありがとうございました。平和は行動を起こさなければ守れません。自分の立場でできることをやっいていこうと思いました。

○戦争・原爆の詳しいお話を初めてお聞きしました。原爆の生々しい工藤さんのお話を聞き、大変心が痛みました。絶対に戦争は反対です。紙芝居の中の「助けて。」の声。想像すると涙が出てきました。召集令状も初めてみました。家族の方々の気持ちを考えたら、これがもし息子に届いたらと思うと、。

○戦争体験は全然していませんが、今日の講演を実際にお聞きして、大変な苦勞をして、亡くなった方々を送ってこられたのだと思いました。絶対に戦争はしてはいけないという事を知らない世代でも将来へ伝えていかなければならないという思いも一層強くなりました。ありがとうございました。



写真は講演会(左)と並行して行った「原爆と人間」パネル展(右)の様子

ふれあい文化センター運営審議会が行われました。

7月30日(火)、ふれあい文化センターにおいて、「ふれあい文化センター運営審議会」が行われました。運営審議会は、市長から委嘱された12名(社協会長、民児協会長、自治会長、母親クラブ会長、学校長、各利用団体の代表者、公募委員)の委員で構成され、センターの運営計画や利用状況等について審議していただきます。会議では、令和5年度のふれあい文化センターの利用状況報告、決算、令和6年度の予算と事業計画について提案し、了承をいただきました。



弁護士による法律相談(無料)

相談日：9月14日(土)〔受付8月26日(月)～〕、9月28日(土)〔受付9月17日(火)～〕
時間：午前9時～正午(相談は1人30分間) 定員：6名(事前に予約が必要)
予約：電話か窓口にて
詳しくは、ふれあい文化センター(Tel:366-7310)まで





西原公園児童館からのお知らせ

熊本市中央区九品寺4丁目 24 番 4 号

TEL096-371-4090 FAX096-371-4143

★★9月の休館日★★ 2日 9日 17日 24日 30日

★令和6年度(2024年)短期クラブ募集(10月～2月)★

1. 申込期間 令和6年9月10日(火)～9月20日(金) ※先着順
2. 申込開始時間 令和6年9月10日(火)午前9:00から
3. 申込方法 電話
4. TEL 371-4090
5. 開始日 10月12日(土)珠算・硬筆 10月19日(土)書道①②

クラブ名	対象	日時・時間	定員	費用	準備するもの
珠算	小学3年生～6年生	毎週土曜日 11:00～12:00	15名	700円 (テキスト代)	そろばん(23桁) 筆記用具
書道①	小学3年生～6年生	第1・3・4土曜日 13:30～15:00	15名	無料	習字道具 新聞紙(1日分)
書道②	小学3年生～6年生	第1・3・4土曜日 15:00～16:30	15名	無料	習字道具 新聞紙(1日分)
硬筆	小学1年生～2年生	第2土曜日 14:00～15:00	15名	無料	2B以上の鉛筆 消しゴム

★朝の活動(9月)募集★

「朝の活動」の申込方法が変わります。
9月からは事前の予約は必要ありません。
当日希望者の方のみ下記内容で活動に参加が出来ます。

《時間》 10:00～11:00

《内容》 11日(水) 敬老の日のプレゼント製作
18日(水) 10月のカレンダー製作
25日(水) 音の出るおもちゃを作ってあそぼう

《対象》 就園前の幼児と保護者

※ 興味がある方は是非、参加してみませんか？

不明な点がある時は、西原公園児童館へおたずねください。



おじいちゃん
おばあちゃん
いっしょに
お元氣ど♡

笑顔ひろがる 心つながる ふれあい文化センター



主催講座のお知らせ



「ふれ文クラブ体験～大正琴～」

笑顔あふれる楽しい講座です。美しい音色に癒されませんか。【講師】萩原ゆかり先生
【日時】令和6年10月15日(火)午前10時～正午 ※体験は30分、残りの時間は見学になります。
【場所】ふれあい文化センター本館2階 集会室 【対象】どなたでも 10人
【準備物】飲料水 ※大正琴はこちらで用意します 【参加費】無料
【申込】10月1日まで往復はがきで郵送または普通はがき持参で窓口申込(申込多数の場合は抽選)

「ふれ文クラブ体験～ソフトリズム体操～」

リズムに合わせて体を動かすと爽快です。かっこいい動きも身につきます！【講師】園山順子先生
【日時】令和6年10月15日(火)午後1時半～3時半
【場所】ふれあい文化センター新館3階 ホール 【対象】どなたでも 10人
【準備物】動きやすい服装、屋内用シューズ、飲料水 【参加費】無料
【申込】10月1日まで往復はがきで郵送または普通はがき持参で窓口申込(申込多数の場合は抽選)

「ふれ文クラブ体験～社交ダンス～」

一人一人の上達に合わせて、丁寧に教えてくださいます。【講師】二塚和哉先生
【日時】令和6年10月16日(水)午後7時～9時
【場所】ふれあい文化センター新館3階 ホール 【対象】どなたでも 10人
【準備物】動きやすい服装、屋内用シューズ、飲料水 【参加費】無料
【申込】10月1日まで往復はがきで郵送または普通はがき持参で窓口申込(申込多数の場合は抽選)

～他の「クラブ・講座」の見学・体験も募集しています～
活動内容等はふれあい文化センターHP や窓口にチラシを置いています。お問い合わせください。

ふれあい文化センター
図書室だより
子ども向けの本、話題の本、新刊も準備してお待ちしています。
お気軽にお越しください。

☆開館日時☆・・・月～土曜日(日曜日、祝日は休館)
☆開室時間☆・・・午前10時～正午、午後1時～午後5時
☆貸し出し☆・・・2週間に2冊まで
※貸出のみで学習室としての利用はできません。ご了承ください。

書籍名	著者	おすすめコメント
半暮刻	月村 了衛	二人の「罪を犯した若者」を通して、日本社会の闇と本物の悪をえぐる傑作社会派小説。
おひとりさま日和	大崎 梢 他	好きな居場所で好きなこと、好きな自分で。私を楽しませるのは、私。
夜明けのすべて	瀬尾 まいこ	ささやかだけれど特別な、生きるのが少し楽になる、全く新しい物語。
極楽征夷大將軍	垣根 涼介	直木賞受賞作。やる気なし、使命感なし、執着なし。なぜこんな人間が天下を獲ってしまったのか？

熊本市ふれあい文化センター 所在地:熊本市中央区本荘4丁目6-6 電話:366-7310
Web: [ふれあい文化センター](#) [検索](#) 詳しい情報は、Web にアップしています。